



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 生活意欲の育ち 2 －

暑中、お見舞い申し上げます。

今年度は日々の親御さんのお子様への関わりとして、「この子のため何ができるだろうか」という親の視点を少し変えて、「この子は周りのために何ができるのか」ということを問い直し、障害の有無にかかわらずほめる以上に家族などから感謝されるような経験を積み重ねることが実はとても大切な自立への道であることをお伝えしました。

今回は意欲の育ち 2 として、自尊感情・自己肯定感と生活意欲の育ちの関係について述べてみたいと思っています。

子どもたちにとってワクワク、嬉しい瞬間とはどのような時でしょうか。

○昨日まではできなかったことができた喜び（達成感）

○友達と協力してできた喜び（充実感）

○家族の一員として頼りにされる喜び（自尊感情）

○学校で製作してできたものを自宅に持ち帰って家族からほめられた喜び（自己肯定感）などが意欲の基盤です。

先日、ある学校の特別支援学級にお邪魔しました。入学した頃のKくんは、「どうせ、ボクなんて！1」が口癖で、学習や活動に消極的でした。

自信のなさや過去の失敗経験の積み重ねからくるものと考えられます。

「否定されたくない・認めてもらいたい・自信がもてない」という感情があるのではないのでしょうかと助言したところ、担任の先生方はクラスで仲間や先生から認められる経験、周りから感謝される経験、自分を大切に思える経験をひたすら学習に取り入れたそうです。するとある日、Kくんは「ボクだってやればできるかな・・・」とつぶやいたそうです。

「分かる！」「できる！」「やったからできるようになった！」を日々、実感できるクォーレの療育は「意欲の育ち」に繋がっていると感じました。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレプレミオでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただけることになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレプレミオの療育に賛同してくださり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレプレミオのことをさらに詳しく、ブログ随時更新中！

クォーレプレミオ ブログ

検索

